

令和4年度NPO法人六樹会パソコンサロン総会

- 日 時 令和4年4月25日(月曜日) 午前10時から
- 場 所 「ZOOM」による Web 会議
- 資 料 NPO法人六樹会パソコンサロン総会議案集(本資料)
- 議 題 第1号議案 令和3年度の活動を振り返って
第2号議案 令和3年度 会計報告
第3号議案 令和3年度 会計監査報告
第4号議案 令和4年度活動計画(案)について
第5号議案 令和4年度 予算(案)について
第6号議案 役員改選について
第7号議案 その他



第1号議案 令和3年度の活動を振り返って

令和3年度もコロナ禍の中での活動でした。

令和2年2月末に、新型コロナの関係で政府等からの要請により対面講座開始は断念せざるを得なくなり、令和2年5月から ZOOM によるオンライン講座を開催しており、活動期間(4月から翌年3月まで)と当年度の講座開催(9月から翌年8月まで)に5ヶ月にずれがあり、運営にやや支障をきたしているところです。令和3年度の前半の8月までは令和2年度の残りの講座を、後半の9月から令和3年度の講座を開催していますが、それぞれの活動状況について振り返ってみたいと思います。

1. 令和2年度基礎科

令和2年度基礎科については、例年通り2月に募集を行いました。檀原教室は募集をせず、宇陀教室は応募者5名であり開催を断念せざるを得ませんでした。

香芝教室は、16名の方の応募を頂きました。そして、例年通り開催準備のために自宅サポート等を進めたところですが、コロナ禍のために4月24日に開催延期の連絡をせざるを得ませんでした。

その後、開催に関して応募者にアンケートはがきをお送りしたところ、ZOOM によるオンライン講座でも参加したい希望者が8名おられ、そのうち5名の方は新規にパソコンを購入された方であり、関連講師と相談をして講座運営上あまり負担のかからない方法で開催することにしました。なお、実際の講座は基礎科再受講生2名の参加を得て10名で開催しました。

講座日程については、5ヶ月遅れの日程であり、「特別講座 年賀状作成」を中止して応用科の講座内容を行う等受講生の理解に合わせて柔軟に対応しました。

高齢者のパソコン初心者の方が本当に ZOOM によるオンライン講座で理解されるか不安でありましたが、講師の川本さんが受講生に合わせた講座を進めるとともに例年以上に自宅学習のサポートを行ったところ対面講座と同じレベルで講座を終えました。

2. 令和2年度応用科

令和元年度基礎科についてはコロナ禍のために5月からオンライン講座に切り替えて5ヶ月遅れて講座を終えました。そして基礎科終了時に例年通り応用科について説明をして参加を呼びかけたところ下表の通りの参加を得て開催したところです。最終的には途中1名の辞退者は出ましたが、予定通り講座を終えました。

なお、講座日程は例年の5か月遅れであり全面的に見直しをしました。また、テキストについてはこれまでの「Wordの学習(応用)」と「Wordの学習(総合練習問題)」の作成課題と練習問題を取捨選択して新たに「Wordの学習(応用)」として整備を図りました。

各教室の講師は、檀原教室=横尾さんと藤崎さん、宇陀教室=山下さんと岡田さん、香芝教室=横尾さんと川本さんがそれぞれ分担をしました。また、講座総括担当の鎌田さんが講座準備及び講師サポートのために各講座ともに参加しました。

教室名	基礎科修了生	応用科参加者	途中辞退者数	備考
檀原教室	11名	11名	1名	森本ナオミさん
宇陀教室	15名	13名		
香芝教室	13名	18名		参加者には応用科再受講生を含む。
合計	39名	43名	1名	

3. 令和2年度相談サロン(研修科を含む)

応用科と同様に令和元年度の終了時に相談サロンについて説明をして参加を呼び掛けたところ、相談サロン参加希望者が28名(香芝教室応用科修了生を含まず)と例年以上の参加希望者がありました。また、各教室の応用科修了生も応用科再受講の希望者が多く、檀原教室と宇陀教室に新たに研修科を設けて対応することになりました。なお、相談サロン参加希望者の内、檀原教室応用科修了生(5名)については檀原教室研修科で受講して頂き、各教室の受講生の平準化を図りました。また、香芝教室応用科修了生の希望者については香芝教室応用科にて受講して頂きました。

講座日程等については、令和2年度応用科と同じです。ただし、相談サロンと研修科の違いは宿題があるか否かです。また、各教室の講師は、相談サロンは鎌田さんが担当し、他の教室は応用科の講師がそれぞれ分担をしました。

教室名	応用科修了者	当初参加者	途中辞退者	備考
相談サロン		22名	2名	小室さん、佐藤さん
檀原教室	19名	14名		相談サロン希望者を含む
宇陀教室	15名	16名		基礎科応募者を含む
香芝教室	15名			6名香芝教室応用科で受講
合計	49名	52名	2名	

4. 令和3年度の講座開催について

令和3年度からは新たな受講生の募集は行わないところであり、令和3年度の講座開催に際しては本会の活動の終息を見越して計画を立てる必要があり、7月28日に理事会を開催して検討を行いました。

(1) 受講生について

令和2年度の講座から教室運営は各教室のメイン講師、サブ講師に一任して進めており、受講生と講師の関係はより親密になっているところです。理事会開催日における各講師が想定している令和3年度の受講生の予想は、下記の通りであり、結果として、令和2年度の開催講座に準じて、令和3年度の受講生募集を行うこととしました。そして、実際に募集結果は下記の通りです。

2年度講座名	2年度修了者数	理事会当日の予想	受講希望者数	備考
檀原教室応用科	10名	10名	9名	
檀原教室研修科	14名	13名	12名	
宇陀教室応用科	13名	11名	10名	
宇陀教室研修科	15名	12名	12名	
香芝教室基礎科	10名	11名	10名	
香芝教室応用科	18名	15名	13名	
相談サロン	22名	22名	20名	
合計	102名	94名	86名	

(2) 講座運営体制

理事会での検討結果を踏まえて、基本的に令和2年度の講座運営体制のまま行うことにしました。なお、各講座は、「Windows10の基本操作」の一部を除きすべての講座はメイン講師が担当し、「Windowsの基本操作」の「第1章 パソコンを学ぶことは」「第6章 Windowsの設定」「第7章 Windowsのアプリ」は、講座総括担当の鎌田さんが担当しています。

2年度講座名	3年度講座名	受講者数	メイン講師	サブ講師	備考
檀原教室応用科	檀原教室研修科1	9名	藤崎	横尾	
檀原教室研修科	檀原教室研修科2	12名	横尾	藤崎	
宇陀教室応用科	宇陀教室研修科1	10名	岡田	山下	
宇陀教室研修科	宇陀教室研修科2	12名	山下	岡田	
香芝教室基礎科	香芝教室応用科	10名	川本	横尾	
香芝教室応用科	香芝教室研修科	13名	横尾	川本	
相談サロン	相談サロン	20名	横尾	中垣	
合計		86名			

(4) テキストの再編集

これまでテキストは、Windows 及び Office のアップグレードに合わせて毎年見直しをしてきているところですが、この先新たな受講生をお迎えすることもないところであり、すでに Office は Office 2021 にアップグレードされていますが、その必要性はあまり感じられないところです。そこで、令和3年度の講座用のテキストでなく、この先活動が終えるまで数年使用可能な本会の最終テキストとして再編集を行いました。

テキスト再編集作業に際しては、Windows 11 の正式開放を考慮して、すでに事前開放として開放されている「Windows Inside Program」を用いて作業を行いました。

テキストの構成としては、Windows 11、Office 2019 をベースに、「Windows の基本操作」「Word の学習」「Excel の学習」「特別講座 年賀状の作成」の4部作として、表紙を一新するとともに章構成を大幅に見直しました。

(5) 実施状況

講座日程については、テキストの再編集に伴い見直しをしました。香芝教室応用科については一部異なりますが、すべての講座が同じ日程表で進めているところです。

コロナ禍が収まらない中での講座開催ですが、紙のテキストの配布、テキストのインストール、受講料の徴収のために、第1回講座開催日の朝受講生に各会場に来て頂き、講座の準備を行いました。午後は、「Windows 基本操作」の「第1章 パソコンを学ぶこと」の講座を教室ごとに合同開催しました。

各講師は今まで以上に受講生にあったプレゼンテーション資料を作成して講座を進められており、年度末の各講座の進捗は、日程通り進んでいます。

5. Windows 11 のアップグレードの対応

これまでの本会の講座運営の基本は、ハードウェアは受講生のお持ちのパソコンを尊重してCPUの種類は問わず、ソフトウェアは最新のものを使用することとして、Windows 開放の都度、受講生のパソコンの環境の整備をしてきたところですが、令和3年11月6日に解放された Windows 11 は、第8世代以降以降のCPU搭載のパソコンのみ対象となり、その考え方は見直さざるを得ませんでした。そこで10月3日に受講生にアンケートを行い、受講生のパソコン状況を確認するとともに、インターネットでは Windows 11 の開放に関して非対称パソコンの救済ツールの紹介があり、本会用のツールを3種類作成して検証をしましたが、やはり一抹の不安がありました。一方第6世代及び第7世代のCPU搭載のパソコンは、クリーンインストール(新たなSSDに新規にインストールを行う)すればよいことも分かりました。

結果として受講生のCPUに合わせて対応することとし、理事会を開催して講座運営の基本事項の整理を図りました。

なお、クリーンインストール可能なパソコンをお持ちで希望される受講生と、この際パソコンの買替を希望され方もおられて、11月初めから自宅サポートを行いました。クリーンインストール後買替をされた方もおられ延べ41回自宅サポートを行い、パソコン環境の整備が終えたところです。

講座名	対象パソコン	非対称パソコン	合計	クリーンインストール	パソコン買替
檀原教室研修科1	2	7	9	2	1
檀原教室研修科2	3	9	12	3	2
宇陀教室研修科1	4	6	10		
宇陀教室研修科2	5	7	12	1	2
香芝教室応用科	5	5	10	1	1
香芝教室研修科	5	8	13	2	1
相談サロン	5	15	20	3	6
六樹会会員	10	8	18	8	9
合計	39	65	104	19	22

第2号議案 令和3年度 会計報告

別紙(1) 令和3年度会計報告書の通りです。

次年度引き継ぎ金として629,204円ありますが、コロナ禍により活動年度と講座年度の差が出たためです。令和4年度の前期の活動に使用します。

第3号議案 令和3年度 会計監査報告

別紙(2) 会計監査報告書の通りです。

第4号議案 令和4年度活動計画について

1. 令和3年度の残り講座の実施

「第1号議案 令和2年度の活動を振り返って」で記述した通りコロナ禍のために現在令和3年度の講座を5か月遅れて開催していますが、コロナ禍の終息が見えない現状から講座終了までオンライン講座で開催をします。

なお、4月後半の講座から4回開催される「Windowsの基本操作」の講座については、受講生のパソコンに合わせてWindows別に開催し、教室ごとに合同講座とします。

2. NPO六樹会パソコンサロンの解散について

本会は、平成24年(2012年)11月からNPO法人として活動を進めてきましたが、新たな受講生の募集も2年前に終え、この8月には本会の基本講座である基礎科及び応用科の全ての講座が終えるところであり、1項の「令和3年度の残りの講座」が終えれば、定款に則り解散総会を開催して、約10年に及ぶ活動を終えることにします。

第5号議案 令和4年度 予算(案)について

令和4年度の活動予算案を別紙(3)に示します。

第6号議案 役員改選について

本年度は役員改選年度であり、次の方を役員に推薦・提案します。

- 理事長(留任) ⇒ 横尾 敏雄
- 理事(事務局長)(留任) ⇒ 鎌田 洋
- 理事(会計担当)(留任) ⇒ 中垣 修
- 理事(教室担当)(留任) ⇒ 川本 牧子
- 理事(教室担当)(留任) ⇒ 山下征一郎
- 理事(書記)(留任) ⇒ 岡田まき子
- 理事(書記)(留任) ⇒ 藤崎 和子
- 監事(留任) ⇒ 小走 淑代

第7号議案 その他

- (1) その他

別紙(1)

令和3年度 NPO法人六樹会パソコンサロン会計報告書

自令和3年4月1日 至令和4年3月31日

1. 収入の部

収入区分	収入項目	金額	備考
会費収入	入会金および会費	18,000	年会費1,000円(18名)
事業収入	パソコン普及に関する事業収益	1,729,000	各講座受講生の参加費用徴収
その他収入	受取利息等	1,811	預金利子・ボランティア助成金
	前期繰越金	1,006,652	
合計		2,755,463	

2. 支出の部

支出区分	支出項目	金額	備考
事業費	会場費	74,047	会場借用費及びWIMAX契約料
	講師活動補助費	813,000	講師兼講座開催責任者、技術料、交通費を含む
	サポート活動補助費	766,500	講座開催における講師サポート、技術料、交通費を含む
	テキスト作成費	247,500	テキスト作成に必要な経費(テキストの印刷経費)
	レンタルサーバー使用料	3,960	ホームページ開設用サーバー使用料
管理費	研修・会議費	108,000	理事会及び講師会開催費用
	福利厚生費	35,200	Windows11アップグレードに伴う会員用SSD購入支援
	保険・その他事務経費	10,000	ボランティア保険等
	旅費交通費	61,500	Windows11アップグレードに伴う自宅サポート(延べ41回)
	資料作成・印刷費	0	
	通信費	6,552	年末に受講生及び会員(延べ104名)に年賀状送付
次期繰越金		629,204	令和4年4月～8月の講座運営経費に使用予定
合計		2,755,463	

令和3年度 NPO法人六樹会パソコンサロン会計報告収入支出決算を記載の通り報告いたします。

令和3年3月31日
会計担当 中垣 修

別紙(2)

会 計 監 査 報 告

令和3年度 NPO 法人六樹会パソコンサロン

会計報告書に基づき厳正に会計監査を行った結果、

適正に処理されていると認めます。

令和4年4月5日

監事 小 走 淑 代



別紙(3)

令和4年度 NPO法人六樹会パソコンサロン活動予算(案)

1. 収入の部

収入区分	収入項目	金額	備考
会費収入	会費等	0	会員数=18名、ただし、解散に伴い徴収を見送る
事業収入	パソコン普及に関する事業収益	0	
その他の収入	受取利息等	0	預金利息等
前期繰越金	前期繰越金	629,204	
	合計	629,204	

2. 支出の部

支出区分	支出項目	金額	備考
事業費	会場費	22,789	各会場借用費及び会場設備整備費(Wimax契約)
	講師活動補助費	234,000	補助教材作成費、技術料等
	サポート活動補助費	234,000	技術料等
	テキスト作成費	0	テキスト作成に必要な経費
	レンタルサーバー借用費	0	ロリポップ経費
管理費	研修・会議費	85,500	総会、理事会開催費用
	福利厚生費	0	懇親会開催
	資料作成・印刷費	0	総会等の会議資料の印刷
	通信費	3,168	活動補助金支払い(銀行振込)
	解散に伴う事務処理等	49,747	解散に伴う官報公告(約4万円)、法務局登記、県庁報告に必要な経費
	その他	0	
次期繰越金	次期繰越金	0	
	合計	629,204	